

1. ICTが魅了するこれからの視聴スタイル

参考出展

「スポーツ」をテーマに、富士通の技術を活用して実現できる新しい視聴体験をコンセプトムービーとしてご紹介。

<ご紹介技術>

- 高解像度映像伝送
- アスリートセンシング
- 自由視点映像視聴
- FUJITSU Digital Business Platform MetaArc
- 共創の場



展示イメージ

観戦が参戦になる

「観戦が参戦になる」をコンセプトに、富士通のICT技術を活用して今まで以上に身近に感じられるスポーツ観戦スタイルを提案します。富士通では、お客様と共に新たな事業を創出することを支援する「共創の場」について活発に取り組んでいます。コンセプト展示をきっかけに、来場されるお客様と共に新たな未来を描くことを期待しています。

2. HEVC 4K対応小型コーデック IP-HE950

新製品

<特長>

- 1Uハーフラックサイズ
- SD~4Kに対応
- エラー訂正機能
- 多様な入出力インターフェース
- 映像蓄積、ファイル転送
- デュアルエンコード

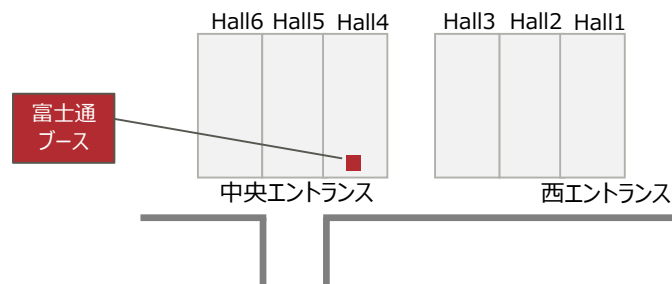


外観イメージ

4Kリアルタイム伝送

IP-HE950は、最新の映像符号化技術H.265/HEVCを採用したリアルタイム映像伝送装置です。H.265はH.264の約2倍の圧縮効率を実現します。高性能LSIを採用し、1Uハーフラックサイズの小型筐体で4K映像のリアルタイム伝送を実現します。

■ 会場 幕張メッセ 展示ホール4
(小間番号4401)



3. 進化し続けるファイルベースシステム

- ▶カメラ映像や国内外からファイル伝送した映像を集中管理することで番組制作のスピードアップを実現
- ▶WEBオプションの導入により、PC環境に依存しないファイルベースシステムの利用が可能
- ▶LT07の対応により、大容量の映像ファイルを効率的にアーカイブすることが可能

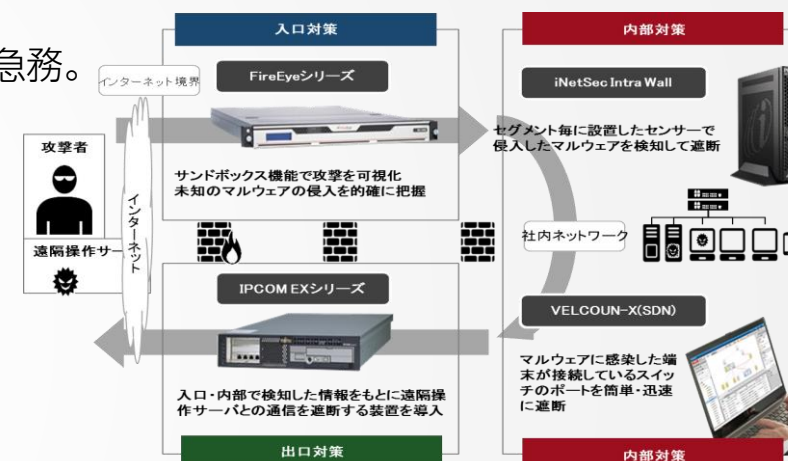


進化し続けるファイルベースシステム

カメラ映像の収録・送出・モニタリングを行う『VideoCaster ProII』、高速画面転送技術「RVEC」を活用した映像制作環境とメディア・アセット・マネージメント『Mmedia Pool』が連携することにより、素材管理の効率化・スピードアップを実現。また、WEBオプション、LT07対応、ノンリニア編集機のプラグイン追加により幅広い制作現場のニーズに対応。

4. ネットワークセキュリティ/SDNによるサイバー攻撃対策

- ▶ IP化やクラウド活用により、標的型・ランサムウェア等のサイバー攻撃リスクが増大。対策が急務。
- ▶ マルウェアのふるまい検知等、業務利用のネットワークになるべく負荷をかけない方式でのサイバー攻撃対策が必要。
- ▶ 従来のインターネット境界での出入口対策に加え、持込デバイスからのマルウェア拡散防止等、内部対策も必要。



「入口」「内部」「出口」3つの連携したセキュリティでサイバー攻撃対策を実現

- ・ 入口/出口/内部対策が自動連携。マルウェア検知～遮断までのリードタイムを大幅に短縮。
- ・ ふるまい検知方式を採用し、パターンファイル更新方式と異なり、業務で利用中のネットワークへ負荷をかけない運用を実現。
- ・ セキュリティ機器とSDNコントローラーの連携により、感染したPCを迅速にネットワークから遮断し、感染拡大リスクを大幅低減。